



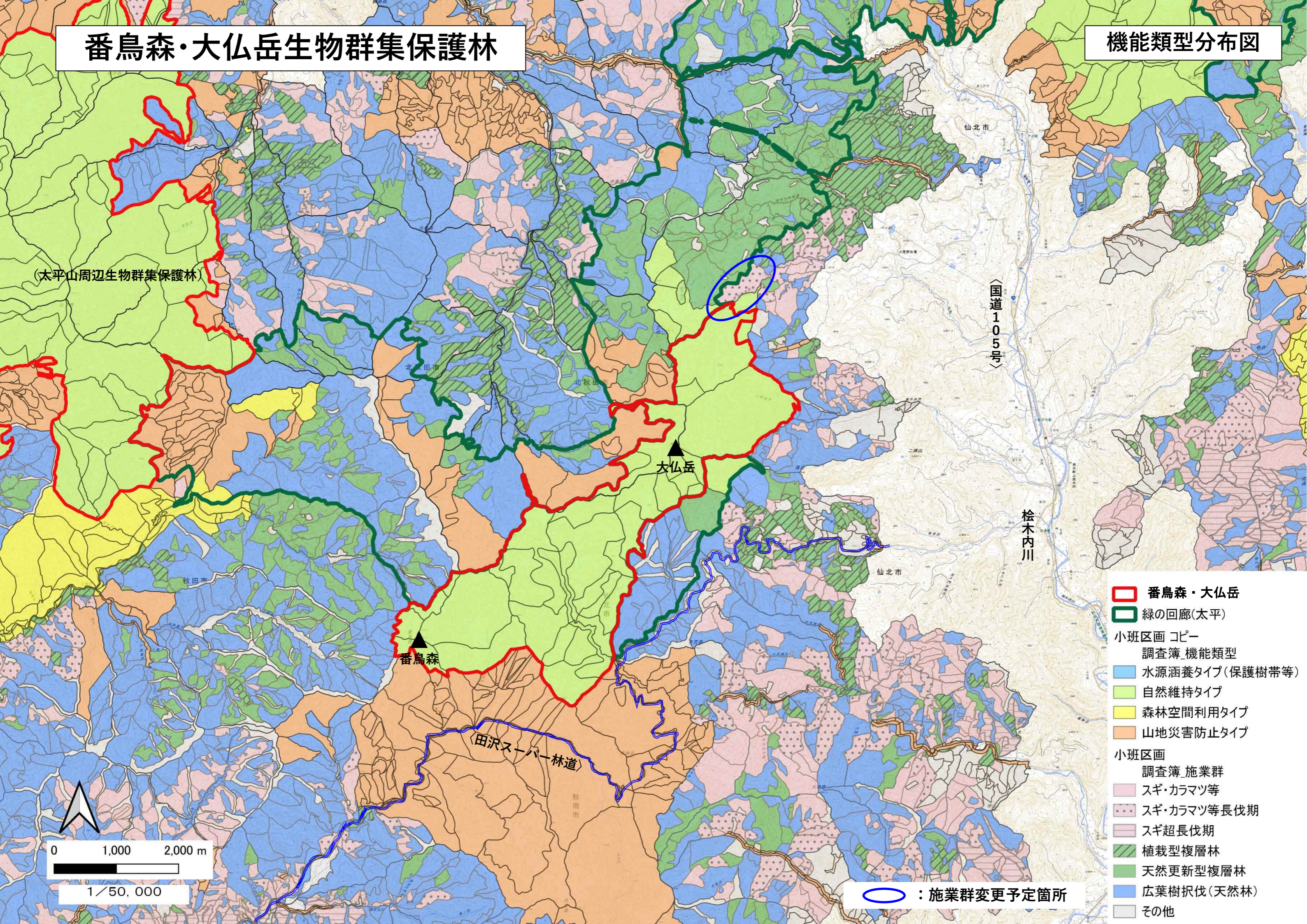
番鳥森・大仏岳生物群集保護林		設定目的等	位置図(●)
所在地	秋田県秋田市・北秋田市・仙北市	番鳥森から大仏岳に至る一帯に分布している、原生的なブナ林の保護及び大仏岳山頂域付近の風衝地に分布する岩壁植生の保護。当地のタカネイバラは秋田県内唯一の産地として貴重である。	
面積・管轄森林管理署	1,238.51ha (秋田森林管理署: 1,157.67ha、米代東部森林管理署上小阿仁支署: 80.84ha)		
設定・変更年	設定: 平成18年4月1日 変更: 平成29年4月1日(再編)		
保護林概況写真		保護林の概要等	
 <p>大仏岳東麓 浦子内沢源流</p>		保護・管理及び利用に関する事項	自然の推移に委ねることを基本とし、施業等を必要とする場合には、管理経営の指針に基づき行うこととする。
		モニタリングの実施間隔及び留意事項	10年ごとにモニタリング
		法令等に基づく指定概況	水源かん養保安林、土砂流出防備保安林、番鳥森県自然環境保全地域(特)、鳥獣保護区(普)
		その他留意事項	平成18年4月1日に番鳥森・大仏岳ブナ植物群落保護林に設定された。その後、平成29年に番鳥森・大仏岳生物群集保護林に再編された。
		直近のモニタリング調査年度・結果概要等	
		<p>【平成28年度 調査項目】 ・森林調査</p> <p>広域的な原生ブナ林や岩壁植生を保護するための森林が維持されている。</p>	

項目	参照資料	所見
周辺の森林施業の現況	機能類型分布図	本保護林の周辺には、自然維持タイプ、山地災害防止タイプ及び水源涵養タイプの3類型が分布し、北から西側一帯と南東側の一部には『八幡平太平洋山緑の回廊』が接続している。大仏岳北側と南東側の一部に自然維持タイプの天然林、大仏岳西側と番鳥森の北東側及び南側に山地災害防止タイプの天然林が広がる。保護林に接する水源かん養タイプの小班は大部分が広葉樹択伐施業群の天然林で、北側にスギ・カラマツ等長伐期施業群の人工林が隣接するが、複層林を指向する施業群へ変更することとし、皆伐による施業は行わないものとする。
法令制限・利用等の現況	機能類型分布図 自然公園分布図 衛星画像・現況写真	番鳥森東側の一部が土砂流出防備保安林で、その他全域が水源かん養保安林に指定されている。本保護林に自然公園は設定されていないが、番鳥森東側の一部が秋田県の『番鳥森自然環境保全地域特別地区』と『番鳥森鳥獣保護区』に指定されている。番鳥森は登山道が整備されておらず、人の入り込みはほとんど無い。大仏岳は保護林南麓の田沢スーパー林道より登山道が整備されていたが、近年は林道が荒廃し車両通行ができない状況で、入山者は僅少である。
植生に関する現況	植生図	保護林の大半はチシマザサ-ブナ群団で、北側の一部にはブナ-ミズナラ群落、南側の一部にオオバクロモジ-ミズナラ群集も見られる。大仏岳周辺の高標高地にはウラジロヨウラク-ミヤマナラ群団が生育するほか、ヒメヤシャブシ-タニウツギ群落やササ群落も点在する。

地帯区分(案)	<p>保護林の周辺については、森林の現況に急激な変化を与えないことを旨とした機能類型や緑の回廊等に指定されており、急激な環境の変化を及ぼすような施業を実施する林分は無く、緩衝帯としての役割が期待できる。一部、将来的に皆伐が想定されるスギ・カラマツ等長伐期施業群の小班が隣接するが、次期森林計画策定時に施業群の変更を行い、緩衝帯としての機能を持たせることを検討する。</p> <p>保護林内の植生については、大部分がまとまったブナの天然林であり、一体的に保存することが望まれる。</p> <p>以上から、保全利用地区は設定せず、保護林区域全域を保存地区とする。</p>
---------	---

# 番鳥森・大仏岳生物群集保護林

## 機能類型分布図



(太平山周辺生物群集保護林)

〈国道105号〉

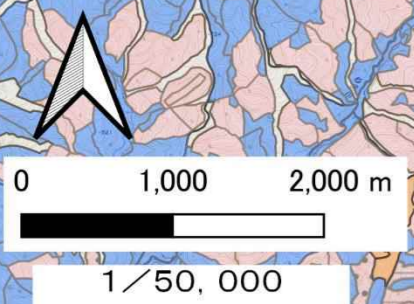
松木内川

大仏岳

番鳥森

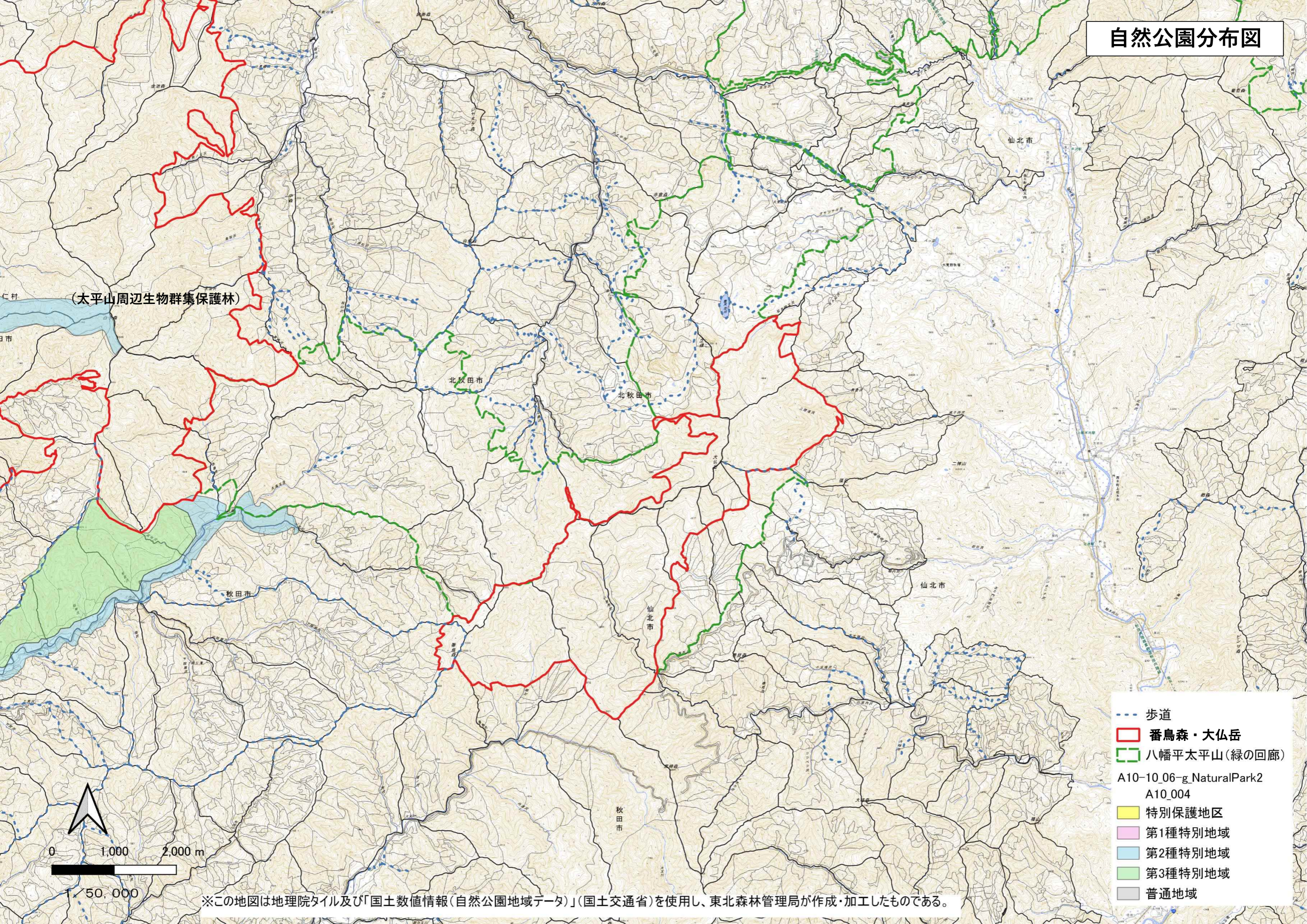
田沢スーパー林道

- 番鳥森・大仏岳
- 緑の回廊(太平)
- 小班区画 コピー 調査簿 機能類型
- 水源涵養タイプ(保護樹帯等)
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ
- 山地災害防止タイプ
- 小班区画 調査簿 施業群
- スギ・カラマツ等
- スギ・カラマツ等長伐期
- スギ超長伐期
- 植栽型複層林
- 天然更新型複層林
- 広葉樹択伐(天然林)
- その他



○ : 施業群変更予定箇所

# 自然公園分布図



(太平山周辺生物群集保護林)

北秋田市

北秋田市

仙北市

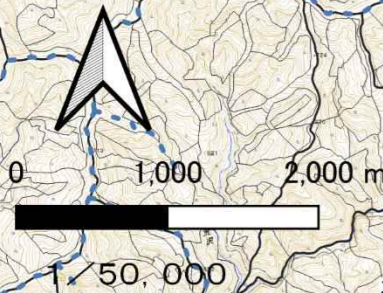
秋田市

仙北市

仙北市

秋田市

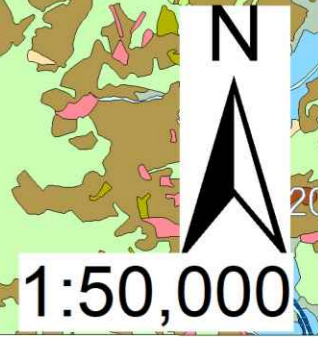
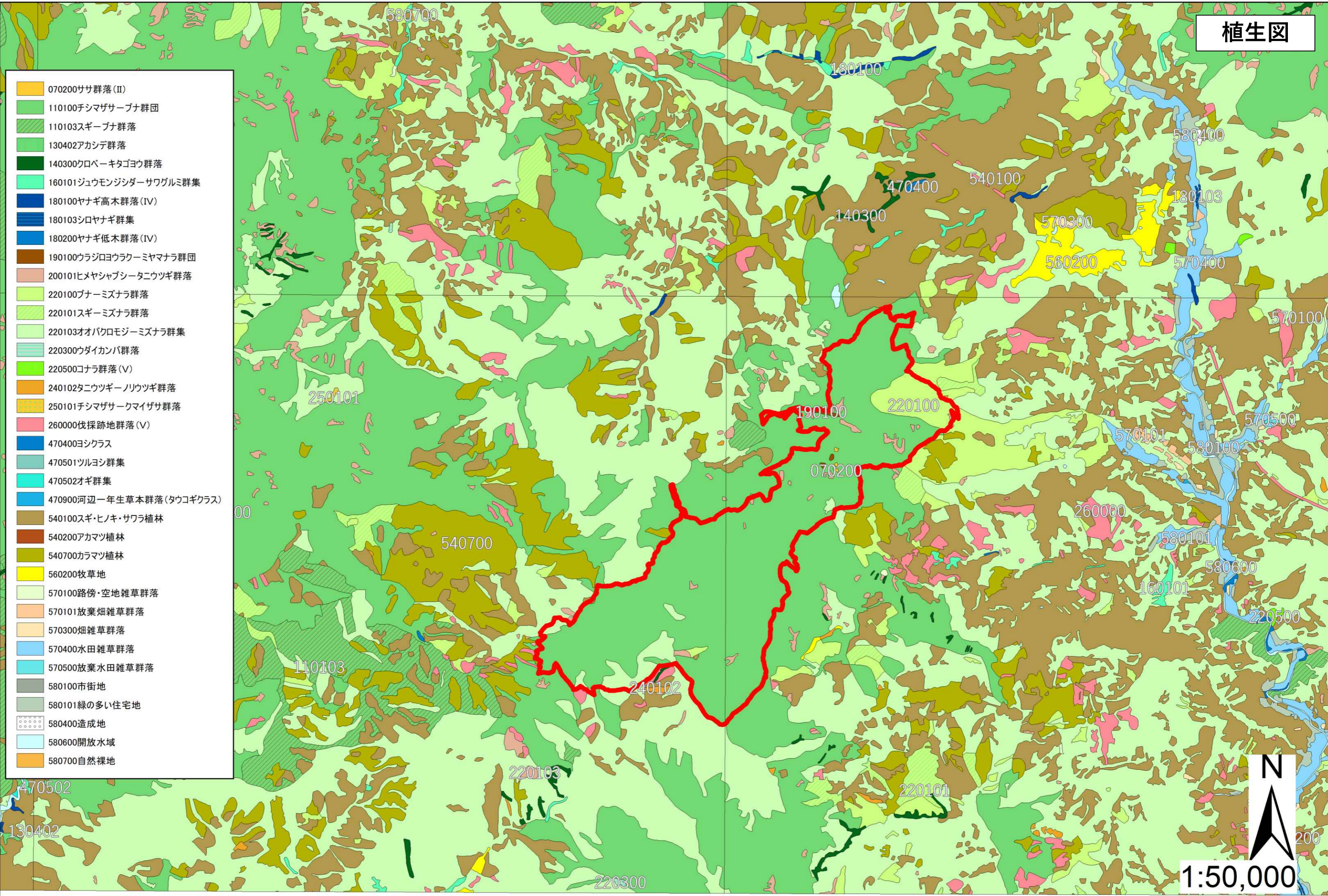
- 歩道
- 番鳥森・大仏岳
- 八幡平太平山(緑の回廊)
- A10-10.06-g\_NaturalPark2  
A10\_004
- 特別保護地区
- 第1種特別地域
- 第2種特別地域
- 第3種特別地域
- 普通地域



※この地図は地理院タイル及び「国土数値情報(自然公園地域データ)」(国土交通省)を使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。

# 植生図

- 070200ササ群落 (II)
- 110100チシマザサ-ブナ群団
- 110103スギ-ブナ群落
- 130402アカシデ群落
- 140300クロバ-キタゴヨウ群落
- 160101ジュウモンジシダー-サワグルミ群集
- 180100ヤナギ高木群落 (IV)
- 180103シロヤナギ群集
- 180200ヤナギ低木群落 (IV)
- 190100ウラジロヨウラク-ミヤマナラ群団
- 200101ヒメヤシブシ-タノウツギ群落
- 220100ブナ-ミズナラ群落
- 220101スギ-ミズナラ群落
- 220103オオバクロモジ-ミズナラ群集
- 220300ウダイカンバ群落
- 220500コナラ群落 (V)
- 240102タノウツギ-ノリウツギ群落
- 250101チシマザサ-クマイザサ群落
- 260000伐採跡地群落 (V)
- 470400ヨシクラス
- 470501ツルヨシ群集
- 470502オギ群集
- 470900河辺一年生草本群落 (タウコギクラス)
- 540100スギ-ヒノキ-サワラ植林
- 540200アカマツ植林
- 540700カラマツ植林
- 560200牧草地
- 570100路傍-空地雑草群落
- 570101放棄畑雑草群落
- 570300畑雑草群落
- 570400水田雑草群落
- 570500放棄水田雑草群落
- 580100市街地
- 580101緑の多い住宅地
- 580400造成地
- 580600開放水域
- 580700自然裸地



0 750 1,500 3,000 4,500 6,000メートル

※この植生図は、1/25,000植生図GISデータ(環境省生物多様性センター)を使用し、東北森林管理局が作成・加工したものである。

